

地盤工学会関東支部 研究委員会グループ 幹事会
第 1 回議事メモ

場 所 : 地盤工学会 3 階中会議室
日 時 : 平成 23 年 6 月 2 日 10:00~12:00
出席者 : 佐伯副支部長 (研究委員会 G 担当), 大林幹事, 三反畑幹事, 清木幹事,
寺倉幹事, 佐々木幹事, 金田幹事, 伊藤
欠席者 : 宮田幹事, スレン幹事, 小林幹事, 村上幹事

1. 委員会審議事項

1) 今年度の研究委員会の体制について (伊藤)

平成 23 年度新任のメンバー (佐伯副支部長 (新日鉄エンジニアリング), 金田幹事 (竹中工務店) のご紹介

2) 研究委員会 G 活動報告の確認 (各研究委員会幹事)

各研究委員会幹事から, 研究委員会の進捗状況等について説明があった。
特筆する点として,

【BCP 地盤改良委員会】

5/11 に支部主催・本部共催講習会を開催を一区切りとして, 委員会活動を終了したい旨報告があり, 了承した。講習会などで使用したコンテンツについては, 今後会員サービスグループなどの要請があれば, 出前出張や講演会実施などは対応可能

【郡杭挙動委員会】

実験を進めると様々な事が分かってきたので, 委員会としての継続を視野に検討したい旨報告があった。

【薬液注入検討会】

長期強度に対する試験法や震災関係で事例が増えることを鑑みて, 研究委員会への昇格を希望したい旨報告があった。これについては, 初めてのケースであり, どのようにするかを検討して運営委員会へ諮ることとした。

【江戸期以降土木史跡委員会】

「見学会」→「現地視察」に関係する場合, 過去の委員会では保険を掛けていたようである (委員会終了後青木さんに確認)。そのため, 事務局の負担等も考慮して 1 ヶ月前くらいには, 連絡するように

3) Geo-kanto2011 関連の調整

今までの支部発表会での研究委員会の動き (一昨年までは各委員会が DS のコマを持っていたが, 昨年はまとめて 1 セッションとして負担を少なくした) を説明し, 今年度の Geo-Kanto についてどのようにするかを検討した。

・ Newsletter にある拡大化については, 時間の関係上今年は出来ないため, 従前通りの開催である。

・ 昨年の開催前は色々と文句もあったが, 結果としては盛況だったので, 今年も同じでもよいのではないかと

- ・ 昨年はディスカッションがほとんど取れなかったもので、濃密なディスカッションが欲しい。
 - ・ 1セッションを2セッションとして、例えば「防災」「環境」などのテーマで2部構成としてはどうか？
- これについては、時間も限られていたため、継続審議（メール等）とした。支部発表会 G との調整も必要。

4) 震災対応関係 資料

- ✓ 「関東の地盤」増刷について
「関東の地盤」増刷について清木幹事から経緯の説明があった。
- ✓ 國生支部長からのメールに対する対応
東畑副支部長、國生支部長のメールに関して検討した。主な意見は以下の通り。
 - ・ 一つの研究委員会で対応するよりは、支部長下に特別委員会のようなものを設けて検討すべきものではないか？そのような場合には、関係する研究委員会からコアなメンバーを出すことは可能。
 - ・ 関東支部というよりかは、本部が実施すべき内容でもある。
 - ・ 研究委員会として、学会として責任を持って対策を実行出来るのか？
 - ・ メールの内容は民業圧迫にも繋がり、学会として実施できる範囲を超えている
 - ・ 浦安市長が日本建築学会の会長へ液状化対策について要望したという情報がある。液状化は、日本建築学会ではなく地盤工学会で行うべきで本部・支部関係なしに検討すべきではないか？（後日調べたところ、東日本激災復興新聞の松崎浦安市長のインタビューでは、「土木学会や地盤工学会が・・・」と記載されている
(<http://www.saigai-fukkou.jcpress.co.jp/wp01/?p=6089>)
 - ・ 関係学会と共同歩調で動くような問題ではないか？
 - ・ 支部で出来ることをすれば良いのでは？
- ✓ 造成宅地委員会の研究委員会への復活について
 - ・ 震災直後から何度も委員会を開催して活動しており、震災の定量的データ収集、分析、考察を中心として研究活動を実施したい。
 - ・ 行政の方は含まれないのか？という質問があり、オブザーバー参加で調整中
 - ・ 成果普及活動委員会から研究委員会への配置換えなので、新規募集はしない方向で調整する

2. 報告事項

1) 関東地盤 DB 講習会アンケート集計結果

2) 議事録の公開のお願い

委員会開催後、早急に議事録を公開するようにお願いをした

2. 配布資料

資料1-1. 議事次第

- 資料1-2. 研究委員会グループ活動報告
- 資料1-3. 江戸土木史跡委員会名簿
- 資料1-4. III 期地盤 DB 委員会名簿
- 資料1-5. Geo-Kanto2010 研究委員会グループ活動報告セッション
- 資料1-6. 「関東の地盤」増刷の件 【メール】
- 資料1-7. 國生支部長からのメール
- 資料1-8. 宅造委員会 第 1 回議事録
- 資料1-9. 宅造委員会 第 2 回議事録
- 資料1-10. 「造成宅地の耐震対策検討委員会」設立趣意書
- 資料1-11. 「造成宅地の耐震対策検討委員会」名簿
- 資料1-12. 関東地盤 DB 講習会アンケート集計結果
- 資料1-13. 平成 22 年度第 2 回研究委員会 G 幹事会議事メモ (案)
- 資料1-14. 研究委員会グループ内規

以上